

「光輝（かがやき）」プログラム		転換期	3年生	(全 50 時間)
3年生で育成したい資質・能力				
育成したい 資質・能力	躍動する感性	①	人間味溢れる豊かな感覚	様々な事象とかかわることを通して、おもしろさや不思議さなど豊かに感じ取るとともに、自分とは異なる感じ方があることに気づき、その感じ方に興味をもったり、受け入れたりすることができる。
		②	自ら学ぼうとする姿勢	学校生活や授業の中から自己を見つめ直し、自己を高めるような目標を設定し、前向きに取り組むことができる。
	レジリエンス	③	粘り強く取り組む力	困ったときに、改善に向けた方法を考え、それを伝えることができる。
		④	コラボレーションする力	友達と話し合い、友達と自分の考えを比べながら、よりよい考えを導くことができる。
		⑤	複眼的に思考する力	2つ以上の事実を比べてみることで、新たな気づきをもち、見方を広げることができる。
	横断的な知識	⑥	知識と知識を関連づけながら深く追究する力	学んだことや学んでいることを関連させて考えることで、これまでの知識に新たな視点を加えてものごとを見ようとする。
		⑦	論理的に問題を解決する力	学校生活や授業の中から問題を見つけ、順序を意識して、解決への方法を考えることができる。

単元名	「叶えよう！三原の願い」
単元を通して めざす子ども像	社会科での学びを生かし、学校のある三原市について、土地の様子や人口の変化といった現象面だけでなく、地域の方の思いや願いといった情意面を調べることを通して、わたしたちにできることは何か、そのためにはどうしたらよいか問題や解決方法を多面的・多角的に見だし、みんなが笑顔になれたり、元気になれたり、また来てみたいと思えるような地域にしていこうための三原あいさつ運動、三原クリーン作戦、祭りの広場などといった試みをわたしたちなりに実現していこうとすることができる。

段階	I (1~6)		II (7~28)		III (29~43)		IV (44~50)		
学習課題	今の三原市の人たちはどのようなことに困っているか。		三原市の人たちのためにわたしたちができることは何か。		どのようなことをしたらわたしたちの思いを実現できるか。		わたしたちが自分たちなりに取り組んできたことは意味があったか。		
育成したい 資質・能力	人間味溢れる 豊かな感覚	全体で発表し合う		全体で話し合う		全体で話し合う		全体で話し合う	
		評価する・振り返る		評価する・振り返る		評価する・振り返る		評価する・振り返る	
	自ら学ぼうとする姿勢					できることを創造する			
						判断する・見極める			
	粘り強く取り組む力					できることを創造する			
						設計する・完成する			
	コラボレーション する力			できることを見つける					
		列挙する・再考する							
複眼的に思考する力	様々な事象から判断する				様々な事象から判断する		様々な事象から判断する		
	比較する・関連付ける				比較する・関連付ける		関連付ける・判断する		
知識と知識を関連づけながら 深く追究する力	問題点を見いだす		解決方法を見つける		できることを創造する		実践を振り返る		
	関連付ける・生み出す		関連付ける・組み立てる		関連付ける・組み立てる		分類する・分析する		
論理的に問題を 解決する力					できることを創造する		実践を振り返る		
					順序を決める・実施する		分析する・評価する		
関連する 活動	教科		社会		道徳				
	見方や考え方		空間的広がり、人々の相互関係		多面的・多角的				
	道徳	活動	教科書「いつもありがとう」を基にいつも見守ってくれている人たちについて話し合う。【1】				教科書「『おもてなし』ってなあに」を基に日本の心遣いの素晴らしさについて話し合う。【1】		
		内容項目	感謝				伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度		
	道徳	活動	教科書「ジュースのあきかん」を基にきれいに使うことの大切さについて話し合う。【1】				教科書「あこがれの人」を基に責任を持ってやり遂げること大切さについて話し合う。【1】		
		内容項目	規則の尊重				善悪の判断、自律、自由と責任		
	特活	はたらきかけ	小グループにわけ、司会・進行役を決めて話し合わせる。		小グループにわけ、司会・進行役を決めて話し合わせる。		小グループにわけ、司会・進行役を決めて話し合わせる。		
はたらきかけ				社会の問題に自ら向かい、主体的な解決を促す。		自分自身にできることを見つけ、取り組ませる。			
人間関係にも目を向けさせ、これまでの関係性と比較させる。									

評価方法	ポートフォリオ・観察	ポートフォリオ・観察	ポートフォリオ・観察・表現物	ポートフォリオ・発表
------	------------	------------	----------------	------------

「光輝（かがやき）」実践記録			転換期	3年生	(全50時間)
単元名			「叶えよう！三原の願い」		
段階	評価方法	資質能力	子どもの姿	教師の気づき	
				計画変更点・理由	有効であった手立て
I	ポートフォリオ 観察	② ⑥	授業での発言から以下のようなことが確認できた。 ・前々単元「問題解決！プロジェクト」と前単元「スポーツフェスを開こう」を比較して考えると、一つ一つの課題に対してみんながかかわっていくような学習活動が効果的である。		・事前に2単元行っていたので、単元を比較することで、よりよい単元をつくるための成果や課題を見いださせた。 ・社会科で地域学習をしっかりと取り組んだ後に本単元を仕組み、地域の様子を取り上げたことで、前には見いだせなかった「地域の人たち」という視点をもつことができた。
	ポートフォリオ 観察	① ⑥	授業での発言から以下のようなことが確認できた。 ・前々単元で「自分たち」、前単元で「自分たちと保護者の人たち」、それに社会科「地域の人たち」を加え、コロナ禍で祭りができなくなっている様子や人通りが減っている様子から「みんなを笑顔に、元気にしたい」と考えた。		
II	ポートフォリオ 観察	① ④ ⑥	授業での発表から以下のようなことが確認できた。 ・大きなカテゴリーにすると「ゴミ拾い」、「ルール」、「挨拶」、「祭り」、「その他」という活動を通して、「三原の人たちを笑顔に、元気にしたい」と考えた。	・みんなが使っている学校前の通りや駅周辺ではなく、個人が遊んでいる公園をイメージする子が多かったため、複数回行う中で、場所を変えていくことも視野に入れた。 ・具体的な姿をイメージして、評価していくことが難しいため、複数のB評価のみを定めて「三原ピカピカ大作戦」を行った。	・三原で行われた堀の清掃活動「トリヤール」の写真を提示したり、朝、城跡付近を清掃されている人たちの話をする中で、「ゴミ拾い」の視点を持つことができた。 ・昨年度、3年生の「光輝（かがやき）」に参加したことで、「祭り」の視点をもつことができた。 ・実際に「ゴミ拾い」をやってみることで、やってみる前に比べて関心・意欲が高まった。 ・「三原ピカピカ大作戦」の活動風景をビデオで撮影し、見せることで、「できた」という思いだけでなく、できていなかったことにも目を向け、改善点を話し合うことに繋がった。 ・「三原ピカピカ大作戦」の活動中に、自転車が来ているのに避けなかったため、自転車の方が方向を変えて避けられた様子を、声かけをして見させることで、振り返りで話し合うきっかけとなった。
	ポートフォリオ 観察	② ④ ⑥	授業での発言から以下のようなことが確認できた。 ・最初に「ゴミ拾い」を行うこととしたが、場所は、公園、駅付近、マリンロード、学校前の通りなど意見が分かれた。 ・「下見に行かないと分からない」という意見があったが、1週間後に尋ねたとき、個人的に下見に行った子どもはいなかった。 ・ゴミの想定として、たばこの吸い殻、空き缶、ペットボトル、落ち葉などを挙げた。 ・話し合うことで、まずは身近な場所、よく利用する場所からやってみて、他の場所に広げていくことを考えた。		
	ポートフォリオ 観察	① ④ ⑥	授業での発言から以下のようなことが確認できた。 ・「ゴミ拾い」をして、三原の人たちを笑顔に、元気にできたか確かめるためには、登下校のときにすれ違う人を見たらよいと考えた。 ・話し合うことで、ゴミ拾いをするときに挨拶をして、返してもらった言葉や様子から判断すると決めた。 ・B評価を決めるだけでも4時間の話し合いを要した。		
	ポートフォリオ 観察	① ② ③	活動の姿、振り返りから以下のようなことが確認できた。 ・積極的にゴミ拾いをしていたが、周りを見ていなかったために、通行する人の邪魔をしてしまったり、挨拶できなかつたりしていた。 ・「三原ピカピカ大作戦」は、成功した部分もあったけれど、うまくいかなかった部分もある。 ・今度はうまくいくように、活動したいと考えていた。 ・事前に決めた笑顔で声をかけてもらえたり、挨拶してもらえたりしたことで、活動の評価をすることができていた。		
	ポートフォリオ 観察	① ④ ⑦	授業での発言から以下のようなことが確認できた。 ・「三原ピカピカ大作戦」後に市内の通りのゴミの様子を確認していた。 ・もっと「三原ピカピカ大作戦」をしたいと考えた。 ・周りを見ながら邪魔しないようにしたり、交通に気をつけたりして活動する必要があると考えた。 ・最後まできちんとすることが大事だということを考えた。		
			現在II段階の途中のため、まだ記述していません。		
III			現在II段階の途中のため、まだ記述していません。		
IV			現在II段階の途中のため、まだ記述していません。		